



銀杏 《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校 学校だより

<http://miyatyu.sakura.ne.jp/>

本物の芸術文化に触れる・・・中学校芸術鑑賞教室を堪能しました！

11月25日（木）に南陽市教育委員会のお取りはからいにより文化庁巡回公演による中学校芸術鑑賞教室がシェルターなんよう大ホールで行われました。校内合唱コンクールとはまた違ったステージの雰囲気の中、「創作歌舞伎『牛若丸』」と併演として『歌舞伎の楽しさ』に触れながら、本物に触れるひと時を堪能することができました。

歌舞伎は、私たちの祖先が独自の様式を創り出し、庶民に愛されてきた世界に誇る日本の宝であると言われています。2009年には、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録されています。かつての幕府の命により、風紀を乱すとの理由から女優が舞台に上がることを禁じられ、「女形（女優役を勤める男優）」が生まれたことやその「女形」をより魅せるための工夫、「見得（みえ）」の切り方、刀を使った「立廻り」等を学びました。そして「牛若丸」を通し、歌舞伎の世界を楽しみました。

日本の伝統芸術に触れながら、改めて日本の良さや継承すべきものの大切さも学ぶことができた貴重な体験となりました。



【みんなで「見得」を切るポーズを練習】



【迫力ある「立廻り」のワンシーン】



【歌舞伎を楽しく分かりやすく
解説していただきました】



【演者の皆さんへ佐々木生徒会長の
温かいメッセージ】

第7回 中学生ふるさとづくり作文コンクールでも大活躍・・・

「学者如登山」(学ぶは山を登るがごとし)とは、南陽市の偉人「結城豊太郎」先生が大切にされてきた言葉です。この言葉は、「勉強するということは、山に登るように厳しいものだ」とも読み取れますが「一步一步登っていけば、より広くより遠くまで見えるようになり、勉強を積み重ねていくと、いろいろなことがより詳しくわかるように、わかった時の喜びも格別なものがある」と読み取ることもできます。勉強することの大切さを教えてくださる結城先生の代表的な教えの一つでもあります。

その結城豊太郎先生の遺徳を継承することを目的として、このコンクールが行われています。その表彰式を11月18日(木)に、結城豊太郎記念館長の鈴木かなえ様にご来校をいただき、表彰していただきました。本当におめでとうございます。



【第7回中学生ふるさとづくり作文コンクール】

佳作 1年 殿岡櫻弓さん

佳作 1年 滝澤こころさん



来年度より、女子制服にスラックスの導入する方向で検討しています

この度、本校では、ジェンダーレスの視点と防寒対策の視点を考慮し、来年4月から女子制服にスラックスを導入し、希望者はスカートと併用する方向で検討しております。校内でも協議し、過日、PTA事務局会でも検討していただきました。その中で「生徒の意見も尊重すべき」とのご意見も頂戴し、現在、見本を昇降口前に展示した上で、タブレットにて意見を集約中です。従来のスカートと同柄のタイプ(税込¥13,310-予定)と紺色無地のタイプ(税込¥12,650-予定)から検討してまいります。詳細は、改めてお知らせいたしますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。

左・スカート同柄



右・紺色無地柄

12月の主な予定

- 1日(水): チャレンジテスト
- 3日(金): 生徒会役員選挙
- 7日(火): 小中一貫授業研究会
- 8日(水): チャレンジテスト
- 9日(木): 1年ダンス講習会
- 10日(金): 部活動保護者会総会
※今回は新会長さんのみの参加とさせていただきます。
- 15日(水): 後期生徒会総会
: チャレンジテスト
- 17日(金)~23日(木)
: 3年生三者面談
- 18日(土): アンサンブルコンテスト
- 22日(水): チャレンジテスト
- 24日(金): 2学期終業式
: 進路激励会

【校長の独り言・・・】

私が小学校に入学する前、近所に住んでいた「みのるくん」という同い年の男の子とよく遊んでいました。当時も太っちょだった私は、走ることがおっくうで、すばしっこいみのるくんの後を追っかけながら遊ぶ毎日でした。そんなみのるくんでしたが、聴覚に障がいがあるため、日常的に補聴器をつけ、発音も不明瞭でした。でも、毎日一緒に遊んでいて気になることは全くありませんでした。それどころか、自分の心の中では、「みのるくんの話していることは何でもわかる。何かあったら、自分が守ってやるんだ。」と考えていたほどでした。もちろん、ケンカもしたり、大人から叱られるようなこともしよっちゅうしたりしていましたが、幼いながら、心許せる友の一人であると感じていました。

いよいよ小学校に入学・・・。みのるくんは、障がいのため、別の学校へ入学せざるを得ませんでした。それ以来、再会も果たせていません。いつかどこかで、ぼったり出会えることを密かに願っています・・・。